

重点施策点検・評価表

1-1-1

基本目標		
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実	
重点施策		
1	安全・安心で快適な学校生活のための教育環境の整備充実を図る	担当課(館)
	① 長寿命化改修等による学校整備計画の推進	教育総務課
活動内容	小中学校25校中、9割に当たる22校が建設後30年を経過し、学校施設の老朽化対策を早急に講じる必要がある。このため、「学校施設長寿命化計画」を基に建築経過年数や構造体の健全度を考慮しつつ、学校の統合再編を見据えた選択的な長寿命化改修・大規模改修により、施設整備を計画的に実施する。	
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)	
	<p>令和7年度の当初で予算措置した工事・修繕は計画通り実施した。比内中学校教室棟の外壁を耐震対策工事で安全性を高め、第一中学校のバリアフリートイレ増設工事を実施し、教育環境の向上に努めた。</p> <p>しかし、比内中学校の外壁耐震対策工事では、着工後、外壁内部等の状態により、施工内容の変更が必要であることが判明し、大幅に予算額を追加をすることになった。</p> <p>※計画した大規模修繕等工事3件がすべて完了したため目標どおりと評価した。</p>	
課題等	<p>築年数が長くなるにつれて、比内中学校のようなケースが増えると予想される。学校教育施設の整備は当課単独では出来ないため、施設全体についての整備計画を関係各所と協議・検討していくことが喫緊の課題となっている。</p> <p>市の財政面からみても、先延ばしにできない課題のため、優先順位を定めた計画的な工事・修繕と併せて、再編に注力していく必要がある。</p>	<p>取組の方向性</p> <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等意見	<p>校舎の老朽化で、予期せぬ工事・修繕費増が考えられる。比内中学校の耐震対策工事のように工事の追加などがあって、限られた予算の中で対応しなければならず大変難儀したことと思われる。このような事態に対応するためにも柔軟に対応できる予算を確保していくべきである。</p> <p>小学校や中学校、放課後など子どもたちが学校で活動する時間が多いので、学校統廃合などの整備計画を見据えながら、安全に過ごせるようお願いしたい。</p>	

重点施策点検・評価表

1-1-2

基本目標	
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実
重点施策	
1	安全・安心で快適な学校生活のための教育環境の整備充実を図る
	担当課(館)
	② 学校の維持改修・修繕などの経年劣化対策実施による学習環境の整備
	教育総務課
活動内容	<p>施設や設備の改修・修繕が必要な箇所や、学校・PTA等から要望がある改修箇所は、次年度の予算要求前に調査をし、小規模から中規模のものは改修内容の分類や必要経費を算出した上で、危険度などの優先順位を定めて計画的に工事を実施する。</p> <p>今年度は、前年度リース契約にて導入した3校以外の小中学校全校について、今年度限りの合併特例債を財源としたLED照明化工事を実施する。また、トイレの洋式化率が特に低い学校の改善を図るなど、学習環境を整備する。</p>
点検評価	<p>■ 目標を上回る (達成率100%超)</p> <p>□ 目標どおり (95~100%)</p> <p>□ 目標をやや下回る (80~94%)</p> <p>□ 目標を大幅に下回る (80%未満)</p> <p>令和7年度は令和6年度末からの実施設計を基に、既にリース契約で導入済みの3校を除く22校で体育館と普通教室のLED照明化工事を完了し、花岡小学校では洋式トイレの追加を実施し、成章小学校には製菓会社のプレゼント事業に当選して追加設置していただいた。</p> <p>また、各学校の老朽化した電気設備更新や給排水関連の修繕等、多くの設備の改善を図った。</p> <p>本年度は大雪の影響による破損・故障が例年より多く、年度末で予算の制約もあったが、一刻も早い復旧のため、現場では市職員が多くの作業をして、工夫しながら補修に当たった。</p> <p>※計画した主な工事及び修繕17件はすべて完了した。また、予算内で対応できない分を職員の作業等により補完することで対応したため、目標を上回ると評価した。</p>
課題等	<p>例年同様、学校・PTA等からの要望は校舎や設備に対する改修がほとんどで、教育活動に支障がないよう、危険度や使用頻度等を考慮し対応しているが、解消には至っていない。</p> <p>将来的な見通しの下、各校の理解を求めながら、より効果的、効率的な予算の運用をもって整備していく。</p> <p>財源についても情報収集しながら、今後は民間の資源等、活用可能なものを検討しなければならない。</p>
学識経験者等意見	<p>成章小学校のトイレ洋式化のように予算財源を幅広く探して民間の力を導入するとういうのも一つの事業である。できるところから対応をお願いしたい。</p> <p>大雪被害に対し業者も多忙で手が回らないなか、職員が率先して対応にあたるなど目標を上回る評価に繋がったと思われる。PTAから要望の多いエアコン設置は年々暑さが厳しくなるなかで、子どもたちの体調管理に係る大事なことなので、引き続き環境整備をお願いしたい。</p>
	<p>取組の方向性</p> <p>■ 継続</p> <p>□ 廃止検討</p> <p>□ 単年度</p>

重点施策点検・評価表

1-1-3

基本目標	
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実
重点施策	
1	安全・安心で快適な学校生活のための教育環境の整備充実を図る
	担当課(館)
	③ 会計年度任用職員(校務主事等)の適正な人事管理
	教育総務課
活動内容	小中学校に配置している校務主事等、教育総務課で任用しサービスの管理をしている会計年度任用職員は50人を上回る。配置校によって勤務時間や勤務条件も多種多様で中途退職者も多いことから、適正な人事管理により児童生徒の学校生活を支援し、より良い教育環境づくりを進める。また、人材確保等の業務の効率化を目的に、校務主事のアウトソーシングを検討する。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)
	<p>年度途中の退職があってもハローワークを通じた補充をし、学校運営や教育活動に支障をきたすことなく適正に管理した。</p> <p>アウトソーシングについては県内各市へアンケートにより調査したところ、外注している市はあったが、人材獲得が難しいなど、いずれも課題を抱えているとのことであった。また、見積を徴取したところ、現在の直接任用より高額となり、当面は現実的ではないとの結論に至った。</p> <p>※アウトソーシングは実施しないこととしたが、本市や県内の実態とアウトソーシングする場合の経費・手法を確認でき、今後に繋ぐことができたことと、適正な人事管理が出来たため、目標どおりと評価する。</p>
課題等	<p>現時点では人件費の高騰もあり、アウトソーシングは適切ではないと判断したが、学校再編や学校を取り巻く環境の変容により、校務主事任用の条件は変わる可能性がある。</p> <p>行政効率化の流れの中で、今後もアウトソーシングは検討の余地があるため、情報収集していく。</p>
	<p>取組の方向性</p> <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等意見	<p>学校にとって校務主事などの会計年度任用職員の必要度は非常に高く、校内では教員とは別に子どもを見守る目となってくれることもある。欠員が生じた際は、すぐにハローワークを通じて補充に努めるなど素早い対応であったと評価する。</p> <p>アウトソーシングについて、見積書を徴取するなど流れを見ながら対応しており、引き続き、子どもたちの安全性、見守りを含めて現場に不便がないよう体制を整えていただきたい。</p>

重点施策点検・評価表

1-2-1

基本目標		
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実	
重点施策		
2	豊かな人間形成の場としての社会教育施設等の整備充実を図る	担当課(館)
	① 社会教育施設の充実と安全性の確保	教育総務課
活動内容	栗盛記念図書館の老朽化したボイラー更新工事を行い、設備の機能維持を図る。また、栗盛記念図書館の屋内消火栓ポンプ流量計取替、中央公民館エレベーターセンサー、田代図書館小荷物専用昇降機インバータの取替修繕、各施設の支障木の伐採等を行い、安全な利用環境を確保する。	
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)	
点検評価	以下の工事・修繕を実施した。 【工事】 ○栗盛記念図書館ボイラー更新工事 【修繕】 ○栗盛屋内消火栓ポンプ流量計修繕 ○中央公民館エレベーターセンサー交換修繕 ○田代図書館小荷物専用昇降機インバータ交換修繕 また、市民文化会館の中ホール搬入口シャッター取替修繕、赤川分館や旧三岳小学校の支障木伐採を実施、施設の安全な環境整備に努めた。 ※計画した工事及び修繕4件はすべて完了したため、目標どおりと評価した。	
課題等	学校施設同様に老朽化による破損・故障が多く、物価・人件費の高騰により、対応できる修繕範囲は限られている。 人口減少が著しい中、十分な施設整備を実施するには何が 必要か、政策的観点、所管課との協議等により方向性を見出す時期に来ている。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等意見	社会教育施設の整備では、担当課(教育総務課)だけではなく、関係する他課との連携を密にし、今後の方向性なども視野に入れた政策的観点で対応して行くことが重要である。今後も施設の利用率を高めて、より有効に活用できるよう適切な修繕・工事に努めていただきたい。	

重点施策点検・評価表

1-2-2

基本目標	
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実
重点施策	
2	豊かな人間形成の場としての社会教育施設等の整備充実を図る
	担当課(館)
	② 社会教育施設の適正管理
	教育総務課
活動内容	施設の運営に直接影響を及ぼす冷暖房冷却水ポンプ交換工事(中央公民館)、浄化槽ブロワー更新工事(郷土博物館)やコンデンサ取替工事(比内公民館)を実施し、良好な環境を維持する。また、各施設の破損や故障には応急処置などで対応しながら、速やかに必要な予算を確保して修繕や改修を実施し、利用者に快適な利用環境を提供する。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 以下の工事を実施した。 【工事】 ○中央公民館冷却水ポンプ交換工事 ○郷土博物館浄化槽ブロワー更新工事 ○比内公民館高圧進相コンデンサ更新工事 このほか、文化会館のテレビ共同受信設備撤去工事、田代公民館早口一分館の屋根葺替工事を実施した。 ※計画した工事3件はすべて完了したため、目標どおりと評価した。
課題等	社会教育施設においても、安全性を第一に、可能な限り快適に利用できる環境づくりに努めた。 中央公民館や文化会館は、本庁舎と並んで市の顔となる施設で、市外からの来庁者の目に触れる機会も多いが、十分な整備が出来ているとは言えない。 いずれも築年数40年と44年で、建物の修繕や設備の更新を要する案件が多く、1件当たりの規模も大きいため、民間の力の導入も視野に入れながら、計画的に順次対応する。
	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等意見	文化会館や中央公民館は大きなイベントなどで使用されることが多い施設で、築年数も40年以上経過しているが、引き続き長期に渡って活用できるようにしていかなければならない。今後も将来へのビジョンをもって、修繕工事の優先順位を考慮しながら、大事に維持管理を続けるようお願いしたい。

基本目標	
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実
重点施策	
3	大館の教育の理念と実践について、市民への周知と全国への発信に努める
	担当課(館)
	① 教育委員会施策の情報発信の強化
	教育総務課
活動内容	<p>毎月開催する教育委員会会議では、施策やその進捗状況などを的確に報告し、協議や討議内容を議事録にまとめてホームページ等で公表する。</p> <p>教育委員会事務事業の点検・評価表や総合教育会議の議事録など、教育委員会の活動内容を市民をはじめ全国に発信し、取り組みを進めている教育の産業化構想やおおだて型教育の周知を図るとともに、大館で学ぶ移住・交流人口の拡大に努める。</p> <p>教育委員会活動の透明性を高めるため、ホームページやSNS、定例記者会見、報道機関などを活用し、情報発信をより積極的に行う。</p>
点検評価	<p><input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超)</p> <p><input type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%)</p> <p><input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)</p> <p>教育委員会会議及び総合教育会議の議事録、教育委員会事務事業の点検・評価結果など大館の教育がとり組む活動内容について理解を深めていただくため、市ホームページで公表した。</p> <p>また、地元新聞社への掲載を依頼したり、一部事業についてはSNSを利用した情報発信も行った。</p> <p>※教育委員会他課からは新たに公式LINEでも情報発信したが、教育総務課においては話題性のある情報提供がなかったため、目標をやや下回ると評価した。</p>
課題等	<p>大館の教育の理念と実践結果を全国に情報発信する手段として、市ホームページとSNS等を活用しているが、ふるさと納税のインセンティブとなることも意識し、どの発信媒体でも大館の特色を前面に出していくことが重要。</p> <p>一方、市民へのお知らせは、年齢層によっては地元マスコミ報道が有効であるため、積極的に幅広い媒体を活用していく。</p> <p>取組の方向性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 継続</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止検討</p> <p><input type="checkbox"/> 単年度</p>
学識経験者等意見	<p>会議など通常の情報提供は行っているので問題はないと推察する。イベントなどPRできる事業が少ないため提供できる情報量はどうしても限られるものの、今後は課で実施している工事状況などを新しいアイデアやメニューを取り入れながら市民への積極的な周知を行い、より透明性を高めていただきたい。</p>